



東日本大震災 被災者支援 北海道民医連ニュース

2011.4.19



18日の大船渡チームから



「3日前にやっと電気が来ました。水道はまだだけどね。でもおかげさまで、血圧も下がり、元気になりました」と、玄関先まで出てきて見送ってくれました。

山形から避難所に、たこ焼きと大判焼きの炊き出しがやってきて、子どもたちが大喜び。列をなしました。



4 / 18
佐々木悟医師の報告から



全日本民医連ホームページに 動画「支援者の心の健康について」

(田村昭彦医師)

講演録「正確に学ぶ放射線・人体 への影響」

(3月21日 齋藤紀医師)

をアップしています。

ぜひ学習資料として活用してください。

命を守ることで 全国はつながっている



小池晃さんが、被災地を訪問

10日に選挙戦を終えたばかりの小池晃さん(東京都知事候補)が、4月16日に宮城・坂病院を訪れました。2日間で、多賀城市、塩釜市、七ヶ浜町、石巻市などの被災地を訪れました。

小池さんは「これから感染症や呼吸器疾患が心配です。様々な困難を乗り越えることで、宮城民医連の事業所が発展することを期待しています。命を守ることで全国の民医連のみなさんは繋がっています。これからもみなさんとともに頑張りたい」と話していました。

(写真は、横線の高さまで津波に襲われた民家)



旭川市 片貝宏子さんの絵手紙が、「いつでも元気」5月号に掲載されました。